

令和

6 年度

年間授業計画

教科

保健体育

科目

体育

教科 :

保健体育

科 目 :

体育

単位数 :

1

単位

対象学年組 : 第 3 学年

教科担当者 :	A組	石黒-田中	B組	石黒-田中	C組	石黒-田中	D組	石黒-田中	E組	石黒-田中	F組	石黒-田中	G組	石黒-田中
使用教科書 :	現代高等保健体育													

教科	保健体育	の目標 :
【知 識 及 び 技 能】	運動の楽しさや喜びを深く味わい、運動を豊かに継続することが出来るようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともにそれらの技術が身につけられるようにする	
【思考力、判断力、表現力等】	生涯に渡って運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的な計画的な解決に向けて思考し、判断するとともに自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。	
【学びに向かう力、人間性等】	運動における競争や協働の経験を通して、運動に対する意欲を育てるとともに健康・安全を確保して、生涯に渡って継続して運動に親しむ態度を養う。	

科目	体育	の目標 :
【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
計画的な実践に関する具体的な事項や運動を継続するための理解について理解しているとともに目的に応じた技能を身に付けている	課題を発見し、合理的な計画的な解決に向けて課題に応じた運動の取り合わせ方を工夫しているとともにそれらを他者に伝えることが出来る	運動の楽しさや喜びを深く味わうことが出来るよう運動の合理的な計画的な実践に自主的に取り組む

学 期	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
				1	2	3	
1.	單 元 1 インディアカ	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 【知識及び技能】 ・指導事項	次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】				
	試合を想定した動きの連携を考える	基礎技術から連携の動きの習得	安定したボール操作ができることにより動きの連携から空間での攻防が展開できる				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	チームや自己の課題に応じた取り組み方を工夫する		チームや自己の課題に応じた取り組み方を工夫できる				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人 1 台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	互いに助け合うことで相互の信頼関係を深め、課題解決に役立つ自主的な活動をする		互いに助け合うことで相互の信頼関係を深め、課題解決に役立つ自主的な活動ができる				
2.	單 元 2 アルティメット	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 【知識及び技能】 ・指導事項	次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】				
	状況に応じた安定したボール操作と連携した動きによって空間を作り出し攻防を展開する	基礎技術の習得、試合での攻防	状況に応じた安定したボール操作と連携した動きによって空間を作り出し攻防を展開することができる				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	技術的な課題や有効な練習方法の選択をする		技術的な課題や有効な練習方法の選択ができる				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人 1 台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	作戦などについて話し合いに貢献することや個々の違いに応じた課題や挑戦を大切にすることなどに意欲が持てる		仲間と連携して攻撃や守りが自己的のチームや相手のチームの特徴を踏まえて作戦を立てることができ、協力して実践できる。				
	定期考査（第 1 学期中間考査）/返却と解説						
3.	單 元 3 スポーツテスト	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 【知識及び技能】 ・指導事項	次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】				
	自身の体力状況を把握し、記録の向上を目指す	測定種目の目的を理解する	自分の体力状況を把握できている				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	生活における運動習慣及び生活習慣などの状況を把握して改善のために必要な運動を選択する		生活における運動習慣及び生活習慣などの状況を把握して改善のために必要な運動を選択できる				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人 1 台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	体力、運動能力を向上させるための知識を身に付ける		体力、運動能力を向上させるための知識が身についている				
4.	單 元 4	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 【知識及び技能】 ・指導事項	次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人 1 台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	定期考査（第 1 学期末期末考査）/返却と解説						

令和 6 年度 年間授業計画 教科 保健体育 科目 体育

教 科 : 保健体育

科 目 : 体育

単位数 : 1 単位

対象学年組 : 第 3 学年

教科担当者 :	A組	石黒-田中	B組	石黒-田中	C組	石黒-田中	D組	石黒-田中	E組	石黒-田中	F組	石黒-田中	G組	石黒-田中
使用教科書 : 現代高等保健体育														

教科 保健体育 の目標 :

【知 識 及 び 技 能】	運動の楽しさや喜びを深く味わい、運動を豊かに継続することが出来るようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともにそれらの技術が身につけられるようにする
【思考力、判断力、表現力等】	生涯に渡って運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的な計画的な解決に向けて思考し、判断するとともに自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	運動における競争や協働の経験を通して、運動に対する意欲を育てるとともに健康・安全を確保して、生涯に渡って継続して運動に親しむ態度を養う。

科目 体育 の目標 :

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
計画的な実践に関する具体的な事項や運動を継続するための理解について理解しているとともに目的に応じた技能を身に付けている	課題を発見し、合理的な計画的な解決に向けて課題に応じた運動の取り合わせ方を工夫しているとともにそれらを他者に伝えることが出来る	運動の楽しさや喜びを深く味わうことが出来るよう運動の合理的な計画的な実践に自主的に取り組む

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
単元 3 スポーツテスト	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 【知識及び技能】 ・指導事項	次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】				
自身の体力状況を把握し、記録の向上を目指す	測定種目の目的を理解する	自分の体力状況を把握できている				
【思考力、判断力、表現力】 生活における運動習慣及び生活習慣などの状況を把握して改善のために必要な運動を選択する	・教材	【思考力・判断力・表現力】 生活における運動習慣及び生活習慣などの状況を把握して改善のために必要な運動を選択できる				
【学びに向かう力、人間性等】 体力、運動能力を向上させるための知識を身に付ける	・一人 1 台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】 体力、運動能力を向上させるための知識が身についている				
単元 1 インディアカ	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 【知識及び技能】 ・指導事項	次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】				
試合を想定した動きの連携を考える	基礎技術から連携の動きの習得	安定したボール操作ができるこにより動きの連携から空間での攻防が展開できる				
【思考力、判断力、表現力】 チームや自己の課題に応じた取り組み方を工夫する	・教材	【思考力・判断力・表現力】 チームや自己の課題に応じた取り組み方を工夫できる				
【学びに向かう力、人間性等】 互いに助け合うことで相互の信頼関係を深め、課題解決に役立つ自主的な活動をする	・一人 1 台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】 互いに助け合うことで相互の信頼関係を深め、課題解決に役立つ自主的な活動ができる				
定期考査（第 2 学期中間考査）/返却と解説						
単元 2 アルティメット	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 【知識及び技能】 ・指導事項	次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】				
状況に応じた安定したボール操作と連携した動きによって空間を作り出し攻防を展開する	基礎技術の習得、試合での攻防	状況に応じた安定したボール操作と連携した動きによって空間を作り出し攻防を展開することができる				
【思考力、判断力、表現力】 技術的な課題や有効な練習方法の選択をする	・教材	【思考力・判断力・表現力】 技術的な課題や有効な練習方法の選択ができる				
【学びに向かう力、人間性等】 作戦などについて話し合いに貢献することや個々の違いに応じた課題や挑戦を大切にすることなどに意欲が持てる	・一人 1 台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】 仲間と連携して攻撃や守りが自己的チームや相手のチームの特徴を踏まえて作戦を立てることができ、協力して実践できる。				
単元 8	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 【知識及び技能】 ・指導事項	次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】				
【思考力、判断力、表現力】 【学びに向かう力、人間性等】 定期考査（第 2 学期末考査）/返却と解説	・教材	【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力、人間性等】 定期考査（第 2 学期末考査）/返却と解説				

令和 6 年度	年間授業計画	教科	保健体育	科目	体育
教 科 :	保健体育	科 目 :	体育	単位数 :	1 単位
対象学年組 :	第 3 学年				
教科担当者 :	A組 石黒-田中 B組 石黒-田中 C組 石黒-田中 D組 石黒-田中 E組 石黒-田中 F組 石黒-田中 G組 石黒-田中				
使用教科書 :	現代高等保健体育				

教科	保健体育	の目標 :
【知 識 及 び 技 能】	運動の楽しさや喜びを深く味わい、運動を豊かに継続することが出来るようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともにそれらの技術が身につけられるようにする	
【思考力、判断力、表現力等】	生涯に渡って運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的な計画的な解決に向けて思考し、判断するとともに自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。	
【学びに向かう力、人間性等】	運動における競争や協働の経験を通して、運動に対する意欲を育てるとともに健康・安全を確保して、生涯に渡って継続して運動に親しむ態度を養う。	

科目	体育	の目標 :
【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
計画的な実践に関する具体的な事項や運動を継続するための理解について理解しているとともに目的に応じた技能を身に付けている	課題を発見し、合理的な計画的な解決に向けて課題に応じた運動の取り合わせ方を工夫しているとともにそれらを他者に伝えることが出来る	運動の楽しさや喜びを深く味わうことが出来るよう運動の合理的な計画的な実践に自主的に取り組む

学 期	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
3	單 元 1 インディアカ	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 【知識及び技能】 ・指導事項	次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】				
	試合を想定した動きの連携を考える	基礎技術から連携の動きの習得	安定したボール操作ができることにより動きの連携から空間での攻防が展開できる				
	【思考力、判断力、表現力】 ・教材		【思考力・判断力・表現力】				
	チームや自己の課題に応じた取り組み方を工夫する		チームや自己の課題に応じた取り組み方を工夫できる				
	【学びに向かう力、人間性等】 ・一人 1 台端末の活用（場面）		【学びに向かう力、人間性等】				
	互いに助け合うことで相互の信頼関係を深め、課題解決に役立つ自主的な活動をする		互いに助け合うことで相互の信頼関係を深め、課題解決に役立つ自主的な活動ができる				
	單 元 2 アルティメット	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 【知識及び技能】 ・指導事項	次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】				
	状況に応じた安定したボール操作と連携した動きによって空間を作り出し攻防を展開する	基礎技術の習得、試合での攻防	状況に応じた安定したボール操作と連携した動きによって空間を作り出し攻防を展開することができる				
	【思考力、判断力、表現力】 ・教材		【思考力・判断力・表現力】				
	技術的な課題や有効な練習方法の選択をする		技術的な課題や有効な練習方法の選択ができる				
定期考査（学年末考査）/返却と解説	【学びに向かう力、人間性等】 ・一人 1 台端末の活用（場面）		【学びに向かう力、人間性等】				
	單 元 4	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 【知識及び技能】 ・指導事項	次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】				
	【思考力、判断力、表現力】 ・教材		【思考力・判断力・表現力】				
	【学びに向かう力、人間性等】 ・一人 1 台端末の活用（場面）		【学びに向かう力、人間性等】				
	定期考査（学年末考査）/返却と解説						